

アオバコリンの14

栗 東
入厩予定

全400口 1口 37,500円 (総額:1500万円)

父 トーセンホマレボシ
牡 栗毛 2014年5月17日生まれ 久米和夫



トーセンホマレボシ
鹿毛 2009年

ディーブインパクト
鹿毛 2002年

エグリウイスパー
栗毛 1997年

アオバコリンの14
牡 栗毛 2014.5.17

アオバコリン
栗毛 1999年

*カコイーシーズ
Cacoethes (USA)
鹿毛 1986年

*コリンズダブルイェール
Colline de Bruyere (IRE)
栗毛 1989年

*サンデーサイレンス
Sunday Silence
Halo
Wishing Well

*ウインドインハーヘア
Wind in Her Hair
Alzao
Burghclere

*ノーザンテースト
Northern Taste
Northern Dancer
Lady Victoria

*クラフティワイフ
Crafty Wife
Crafty Prospector
Wife Mistress

アリダー
Alydar
Raise a Native
Sweet Tooth

ケアレス ノーション
Careless Notion
Jester
Miss Uppity

ロモンド
Lomond
Northern Dancer
My Charmer

ゴールド アンド パープル
Gold and Purple
Golden Fleece
Arkadina

Northern Dancer 4S×4D

母系

母アオバコリン (99 *カコイーシーズ) 南関東(公)7勝, トウインクルレディー賞2着, ロジータ記念3着, T C K 女王盃-JPN3 3着, マリンC-JPN3 3着, スパークレディーC-JPN3 4着, 東京大賞典-JPN1 5着, エンプレス杯-JPN2 5着。本馬は第8仔。産駒

ミウラチェルシー (06 牝 鹿 *アジュディケーティング) 南関東(公)1勝
ミウラオオスケ (07 牡 鹿 *アジュディケーティング) 南関東(公)1勝
ゴールドスターダム (12 牡 鹿 ブラックタイド) 南関東(公)入着, ◎
ヤマカツアサヒ (13 牡 鹿 ブラックタイド) 未出走

祖母 *コリンズダブルイェール Colline de Bruyere (89 Lomond) 愛国産, 仏入着。産駒

タキノイッキ (牝 オースミメダリスト) 南関東(公)1勝

曾祖母ゴールド アンド パープル Gold and Purple (84 Golden Fleece) 不出走。産駒

ジュリー ラルス Julie la Rousse:愛・北米7勝, スワニー リヴァーH-G3, Solonaway Race-L, Bayakoa H-L, My Charmer H-L, 愛1000ギニー-G1 2着, オールアロング S-G2 2着。産駒

マリンスキー Mariensky:仏・北米5勝, シープスヘッド ベイH-G2, ジャスト ア ゲーム B C H-G3, Criterium de Lyon-L, ヴァリー ヴュー S-G3 2着, ヴァントー賞-G3 3着

ジュリー ジャルース Julie Jalouse:愛・北米4勝, オーキッドH-G2, Denny Cordell Lavarack Memorial S-L

ラウジング ヴィクトリー Rousing Victory:北米4勝, John Henry S, John's Call S, ジャマイカH-G2 2着, レッド スミスH-G2 2着, ローレンス リアライゼイション S-G3 2着

サミット パーク Summit Park:北米3勝, Wayward Lass S 3着。産駒

ティギ Tigi:北米3勝, Capital Request S, Shocker T. H-L 2着
ラグタイム ランブル Ragtime Rumble:不出走。産駒

ザンバ カヌータ Zamba Canuta:ペルー・北米3勝, Clasico Maidenform-L, ベルー ダービー-G1 2着, ベルー オークス-G1 2着, パンプローナ賞-G1 2着

母の父

*カコイーシーズ

米国産, 英・北米4勝, ターフ クラシック-G1 (12F), キング エドワード七世S-G2 (12F)。主な産駒 コンサートボーイ(南関東・帝王賞-JPN1), エスプリシーズ(南関東・川崎記念-JPN1), プルザトリガー(南関東・エンプレス杯-JPN2), シーズプリンセス(ファンタジーS-JPN3), ナミ(北海道・エーデルワイス賞-JPN3), ロンダイカロス(小倉サマージャンプ), メイブルエイト(南関東・ジャパンダートダービー-JPN1 2着)

CHECK POINT

父トーセンホマレボシの重賞優勝は京都新聞杯・G2のみですが、そこで日本レコードをマークし、パフォーマンスとしては十分に実力を証明できました。怪我がなければもっと上へ行けたのではと思います。本馬は祖父ディーブインパクトの直仔であるかのように手先が軽く、シャープな動きができるのが特徴です。5月生まれで、これから更によくなってくると思いますし、軽い芝なら更に能力を発揮できるような運動神経を兼ね備えていると思います。

